



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月27日

上場取引所 東

上場会社名 サイバネットシステム株式会社

コード番号 4312 URL <http://www.cybernet.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 田中 邦明

問合せ先責任者 (役職名) 取締役

(氏名) 高橋 宏

TEL 03-5297-3010

四半期報告書提出予定日 平成24年8月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	4,141	7.2	359	△14.3	375	△13.1	196	△22.0
24年3月期第1四半期	3,863	6.2	419	102.4	432	112.5	251	△27.8

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 356百万円 (△14.1%) 24年3月期第1四半期 415百万円 (6.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	629.97	—
24年3月期第1四半期	807.48	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	16,982	12,889	75.9
24年3月期	17,216	12,694	73.7

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 12,889百万円 24年3月期 12,694百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	160.00	—	520.00	680.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	520.00	—	520.00	1,040.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,100	0.6	260	△57.7	285	△52.5	152	△53.1	488.11
通期	14,000	2.8	697	10.3	750	7.3	385	28.2	1,235.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料4ページ「サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	324,000 株	24年3月期	324,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	12,417 株	24年3月期	12,417 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	311,583 株	24年3月期1Q	311,583 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報.....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報.....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報.....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報.....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項.....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動.....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用.....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	4
3. 四半期連結財務諸表.....	5
(1) 四半期連結貸借対照表.....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記.....	9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記.....	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間の当社グループは、経営ビジョン「First Contact Company ～お客様・パートナーが、最初に相談する企業でありたい～」の下、新中期経営計画（平成24年4月～平成27年3月）における次の4つの経営基本戦略並びにそれらの重点施策に取り組んでまいりました。

経営基本戦略と重点施策

- ①新しい価値を持つ当社独自のソリューションの開発と提供
様々な領域にまたがる複合・統合ソリューション(マルチドメインソリューション)の推進
 - ②システムレベル・シミュレーション(1Dシミュレーション)市場の創造と拡大
複合領域物理モデルシミュレータを利用した※1システムレベル・シミュレーション(1Dシミュレーション)環境の整備と推進
 - ③顧客との深いコミュニケーション機会の創出により、多様なニーズの把握とその対応強化
自動車業界への拡販戦略
 - ④当社グループ製品及びソリューションの海外展開の加速化
韓国進出、北米・欧州販売網の強化
- (※1) システムレベル・シミュレーションとは、自動車・船舶・工作機械・ロボットなどの制御対象が持つ様々な機能を統合的かつ高速にシミュレーションするための手法。

当第1四半期連結累計期間の業績は、主力CAEソフトウェアを中心とした保守契約が高い更新率を維持するとともに、大型案件の受注等により概ね堅調に推移し、計画を上回る結果となりました。

以上の事業活動の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は41億41百万円（前年同期比7.2%増）、営業利益は3億59百万円（前年同期比14.3%減）、経常利益は3億75百万円（前年同期比13.1%減）、四半期純利益は1億96百万円（前年同期比22.0%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(CAEソリューションサービス事業)

機械系分野は、新規ライセンス販売が前年の水準を若干下回ったものの、保守契約の高い更新率に支えられ、好調に推移いたしました。

光学系分野は、医療向けの照明解析や有機EL分野における設計・解析に対する需要の高まりを受け、堅調に推移いたしました。また、主力ソフトウェアの保守契約の更新が堅調に推移いたしました。

エレクトロニクス分野は、主力EDAソフトウェアの一部の保守契約に契約ライセンス数の見直し等がありましたが、新規ライセンス販売が堅調であったことにより、概ね前年同期の水準で推移いたしました。一方、システムLSIの上流設計・検証に利用するEDAソフトウェアは、顧客企業の本格導入評価作業日程の影響により計画通りの進捗には至りませんでした。また、PCB分野のエンジニアリングサービスは、顧客企業の開発日程調整の影響により、前年同期の水準には至りませんでした。

制御系分野は、当社グループ製品である複合領域物理モデリング環境の新規ライセンス販売が期待した水準には至りませんでした。エンジニアリングサービスが大幅に増加したことにより、前年同期の水準を大きく上回りました。

新分野は、注力商品であるイノベーション支援ソフトウェア及び3次元モデラーの新規ライセンス販売が大幅に伸張したことに加えて、保守契約の更新が好調に推移いたしました。一方、当社グループ製品である解析プロセス統合/最適化CAEソフトウェアと公差解析ソフトウェアの新規ライセンス販売は、大型案件が第2四半期以降にスライドするなど、期待した水準には至りませんでした。

汎用可視化処理関連ビジネスは、防災意識の高まりによる都市環境、土木、気象等公共分野並びに診断画像管理の医療分野からの需要が高まりつつありますが、当四半期の成果に結びつかず、前年同期の水準には至りませんでした。

当社グループの海外事業は、グループ会社WATERLOO MAPLE INC.が開発する複合領域物理モデルシミュレータ及び数式処理ソフトウェアの拡販を目的に、韓国に販売子会社を設立いたしました。また、グループ会社Noesis Solutions NVは、開発する解析プロセス統合/最適化CAEソフトウェアの北米市場での拡販を目的として、北米に販売子会社を設立いたしました。

以上の結果、売上高は36億38百万円（前年同期比6.1%増）、営業利益は7億34百万円（前年同期比3.6%増）となりました。

(ITソリューションサービス事業)

ITソリューションサービス事業は、顧客企業のIT投資への投資抑制を懸念しておりましたが、概ね堅調に推移いたしました。特に、IT資産管理ソリューションとディスク暗号化ソフトウェア等の企業向けインフラプロダクトが大幅に伸張いたしました。また、前期から活動を進めていた大口企業向けセキュリティ脅威対策ソリューションの大型入札案件を受注いたしました。

以上の結果、売上高は5億3百万円(前年同期比16.3%増)、営業利益は48百万円(前年同期比1.1%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

流動資産は、103億40百万円(前連結会計年度末比2億68百万円の減少)となりました。これは主に現金及び預金の増加4億10百万円、短期貸付金の減少5億円、繰延税金資産の減少98百万円によるものです。

固定資産は、66億41百万円(前連結会計年度末比34百万円の増加)となりました。これは主に、のれんの増加1億65百万円、投資有価証券の減少1億33百万円によるものです。

この結果、当第1四半期末における総資産は、169億82百万円(前連結会計年度末比2億34百万円の減少)となりました。

(負債)

流動負債は、34億16百万円(前連結会計年度末比4億48百万円の減少)となりました。これは主に、未払法人税等の減少4億2百万円によるものです。

固定負債は、6億76百万円(前連結会計年度末比19百万円の増加)となりました。

この結果、当第1四半期末における負債合計は、40億93百万円(前連結会計年度末比4億29百万円の減少)となりました。

(純資産)

当第1四半期末における純資産は、128億89百万円(前連結会計年度末比1億94百万円の増加)となりました。これは主に、為替換算調整勘定の増加2億61百万円によるものです。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の73.7%から75.9%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループが提供する様々なCAEソリューションサービスは、ものづくり企業の品質向上、開発期間の短縮、開発コスト削減、製品の安全性の向上並びに環境に配慮した製品開発に貢献しております。当社グループは、引き続き営業及びマーケティング並びに開発体制を強化しながら、顧客の複雑かつ高度な課題を解決すべく、高付加価値かつ高品質のソリューションの提供に注力してまいります。しかしながら、グローバル経済環境は、その先行きの不透明感から為替の動向が懸念されるなど、国内及び海外市場の先行きが未だ不透明であること等を勘案した結果、平成24年4月26日発表の通期業績予想に変更はありません。

[ご参考 平成24年度(平成25年3月期連結業績見通し)]

売上高	140億円	(前年比2.8%増)
経常利益	7億50百万円	(前年比7.3%増)
当期純利益	3億85百万円	(前年比28.2%増)

(注) 上記連結業績見通しに関する注意事項

1. 上記の平成24年度(平成25年3月期)連結業績予想値は、いずれも業界等の動向、国内及び海外の経済状況、為替相場などの要因について、現時点で入手可能な情報をもとに行った見通しであります。そのため、上記連結業績予想数値はこれらの要因の変動により大きく異なる場合があります。
2. 上記の連結業績見通しの算定に使用しました当期の為替相場は、84円/米ドルを想定したものであり、計画に基づいたドル建て原価の76%相当額を平均約78円/米ドルで為替予約済みであります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

一部の連結子会社は、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,842,031	2,252,950
受取手形及び売掛金	3,383,561	3,377,106
有価証券	121,967	117,775
商品及び製品	23,449	18,823
仕掛品	17,318	21,212
原材料及び貯蔵品	8,175	7,763
短期貸付金	4,000,000	3,500,000
その他	1,215,852	1,051,250
貸倒引当金	△3,019	△6,015
流動資産合計	10,609,336	10,340,866
固定資産		
有形固定資産	296,440	294,177
無形固定資産		
のれん	2,968,272	3,133,813
その他	195,153	175,693
無形固定資産合計	3,163,426	3,309,506
投資その他の資産		
投資有価証券	2,722,627	2,588,862
その他	438,648	462,358
貸倒引当金	△13,637	△13,398
投資その他の資産合計	3,147,638	3,037,822
固定資産合計	6,607,505	6,641,507
資産合計	17,216,841	16,982,373

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,419,899	1,358,755
未払法人税等	499,504	97,356
賞与引当金	430,349	184,492
役員賞与引当金	22,240	5,605
その他	1,493,309	1,770,314
流動負債合計	3,865,302	3,416,523
固定負債		
退職給付引当金	625,553	645,978
その他	31,348	30,687
固定負債合計	656,902	676,666
負債合計	4,522,205	4,093,189
純資産の部		
株主資本		
資本金	995,000	995,000
資本剰余金	909,000	909,000
利益剰余金	12,127,276	12,161,542
自己株式	△781,567	△781,567
株主資本合計	13,249,709	13,283,975
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△152,859	△216,172
繰延ヘッジ損益	43,686	6,250
為替換算調整勘定	△445,900	△184,868
その他の包括利益累計額合計	△555,072	△394,791
純資産合計	12,694,636	12,889,183
負債純資産合計	17,216,841	16,982,373

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	3,863,195	4,141,815
売上原価	2,215,097	2,453,444
売上総利益	1,648,098	1,688,370
販売費及び一般管理費	1,228,729	1,328,832
営業利益	419,369	359,538
営業外収益		
受取利息	5,431	6,918
受取配当金	—	2,536
助成金収入	17,785	11,389
その他	2,856	1,529
営業外収益合計	26,073	22,373
営業外費用		
売上割引	48	102
為替差損	12,811	5,746
その他	—	217
営業外費用合計	12,860	6,066
経常利益	432,582	375,845
特別利益		
投資有価証券売却益	40,997	279
特別利益合計	40,997	279
税金等調整前四半期純利益	473,579	376,124
法人税、住民税及び事業税	118,864	65,927
法人税等調整額	103,116	113,908
法人税等合計	221,980	179,835
少数株主損益調整前四半期純利益	251,598	196,289
少数株主利益	—	—
四半期純利益	251,598	196,289

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	251,598	196,289
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	25,515	△63,313
繰延ヘッジ損益	△19,803	△37,436
為替換算調整勘定	157,947	261,031
その他の包括利益合計	163,659	160,281
四半期包括利益	415,257	356,570
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	415,257	356,570
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日）

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日）

該当事項はありません。